

池田市民記者が行く！

市民が池田市の魅力をレポートする
“市民記者”として、地元・池田の
情報を発信します。

今月の市民記者
仲田 敦子さん

6年から市民記者に
参加。人の話を聞き、
本を読むのが好き。池
田の魅力を作り出すさ
まざまな人たちの声を
伝えていきます。



～チアって楽しい！池田市から世界をめざして～

取材先

北摂チアリーディングクラブ DEARS

「大変なこともあるけど、3月の大会でみんなと最高の景色を見られて良かったです」。

夜8時、総合スポーツセンターで、初めてチアリーディングの演技を生で見ました。元気な掛け声と迫力ある動き、一人一人表情豊かな笑顔が胸に真っすぐ届きます。

鑑賞中は、思わず笑みがこぼれ、自然と手拍子を打っていました。

本市には、国際的なチア普及団体United Spirit Association, Japan主催の2026年日本大会Junior部門で全国1位に輝いた「北摂チアリーディングクラブ DEARS」があります。冒頭は、キャプテン・竹田ももこ・竹田萌々子さんの言葉。



キャプテンの
竹田萌々子さん

同クラブは、平成19年に杉尾加奈子さんが創部。内気で運動が苦手だったご自身がチアリーディングと出会い、明るく前向きな「もう一人

の自分」になれた経験があります。現在は、幼児から中学3年生まで約70人が五月山体育館などで活動しています。入部当初は無表情だった少女が、チーム一輝く笑顔の持ち主に成長したこともあるそうです。同大会で98.67点という最高得点を出した彼女たちですが、満足することなく世界大会推薦枠をめざし、挑戦を続けています。

演技中、集中力を要する場面で上級生が下級生の目を見て、しっかりとうなづく場面が印象的でした。

チーム名には仲間への親愛と信頼が込められ、ピンクと黒のチームカラーはかわいらしさと強さを表します。

演技をするに当たって、杉尾さんは「笑顔には余裕が必要。その

ために何度も失敗を重ねます」と語ります。「失敗や成功を繰り返し、演技が完成するまで努力を続けられるのは仲間がいるから」と竹田さん。その経験が、自分と周囲を信じる種になるのです。

杉尾さんから皆さんへ

チアリーディングはアクロバティックで一見難しそうに感じますが、どんな人でも始められるスポーツです。私がそうでした。

「運動が苦手」「まだ一生懸命に打ち込めるものに出会っていない」。

そんなお子さんには、ぜひチアリーディングを知ってほしいです。



代表の杉尾加奈子さん



北摂チアリーディングクラブ DEARS の皆さん

お問い合わせ

連絡先

北摂チアリーディングクラブ
DEARS

☎ 090・9616・4556

▶同クラブホームページ

